

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成18年1月19日(2006.1.19)

【公開番号】特開2001-297238(P2001-297238A)

【公開日】平成13年10月26日(2001.10.26)

【出願番号】特願2001-19504(P2001-19504)

【国際特許分類】

<b>G 06 Q</b>	<b>30/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>G 06 Q</b>	<b>50/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>G 06 Q</b>	<b>10/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>G 03 B</b>	<b>27/46</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>G 06 F</b>	<b>3/048</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>G 06 T</b>	<b>3/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>H 04 N</b>	<b>1/387</b>	<b>(2006.01)</b>

【F I】

<b>G 06 F</b>	<b>17/60</b>	<b>3 1 8 Z</b>
<b>G 06 F</b>	<b>17/60</b>	<b>1 0 6</b>
<b>G 06 F</b>	<b>17/60</b>	<b>1 2 4</b>
<b>G 06 F</b>	<b>17/60</b>	<b>5 0 2</b>
<b>G 03 B</b>	<b>27/46</b>	<b>B</b>
<b>G 06 F</b>	<b>3/00</b>	<b>6 5 1 B</b>
<b>G 06 T</b>	<b>3/00</b>	<b>3 0 0</b>
<b>H 04 N</b>	<b>1/387</b>	

【手続補正書】

【提出日】平成17年11月25日(2005.11.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】表示画面と、  
顧客のオリジナル画像データを入力するための画像データ入力部と、  
メモリと、  
プリント注文のため前記表示画面上で前記オリジナル画像データをオリジナル画像オブジェクトとして処理し、前記オリジナル画像オブジェクトを含む複数のオブジェクトを合成し、編集することの可能なオブジェクト操作手段と、  
前記オブジェクトの操作結果に基づいてプリント注文情報を生成するプリント注文情報生成手段と、を有し、  
前記プリント注文情報作成手段は、合成されたオリジナル画像オブジェクトの画像データが存在するアドレスと、複数のオブジェクトに対する操作内容に対応した操作情報を関連づけたテキストデータを作成し、かつ前記メモリに保存することを特徴とするプリント注文受付器。

【請求項2】前記テキストデータはテキストファイルとして前記メモリに保存されることを特徴とする請求項1に記載のプリント注文受付器。

【請求項3】前記操作情報は、オリジナル画像オブジェクトに対する色変換、回転、変形、サイズ変更の操作の少なくともいずれか一つに対応し、画像オブジェクトと対応づけたデータとして前記テキストデータに記述されることを特徴とする請求項1又は2に

記載のプリント注文受付器。

【請求項 4】 前記操作内容は、顧客のオリジナル画像データを直接処理することなくテキストに置き換えられることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載のプリント注文受付器。

【請求項 5】 前記複数のオブジェクトは文字列 ( S T R I N G ) データに対応する文字オブジェクトを含み、前記オブジェクト操作手段は前記オリジナル画像オブジェクトと文字オブジェクトを合成することが可能であり、前記操作情報には文字オブジェクトに対する操作を含むことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載のプリント注文受付器。

【請求項 6】 前記複数のオブジェクトは所定のテンプレートに対する第 2 の画像オブジェクトを含み、前記オブジェクト操作手段は第 2 の画像オブジェクトと前記オリジナル画像オブジェクト間のレイアウトを操作可能であり、前記操作情報は前記レイアウトに対応する操作内容をテキストデータとして含むことを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載のプリント注文受付器。

【請求項 7】 前記操作情報は画像オブジェクトを配置するためのレイアウト枠の種類、属性を含むことを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれかに記載のプリント注文受付器。

【請求項 8】 前記プリント注文情報生成手段は、前記テキストデータを保存するフォルダに対応するパスを生成することを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれかに記載のプリント注文受付器。

【請求項 9】 前記パス名はプリント注文情報をユニークに示す注文 ID を含むことを特徴とする請求項 8 に記載のプリント注文受付器。

【請求項 10】 前記顧客の画像データと前記テキストデータは前記フォルダに格納されることを特徴とする請求項 1 乃至 9 のいずれかに記載のプリント注文受付器。

【請求項 11】 前記アドレスおよび操作情報は前記テキストデータ上に所定のフォーマットで記述されることを特徴とする請求項 1 乃至 10 のいずれかに記載のプリント注文受付器。

【請求項 12】 前記アドレスおよび操作情報は前記テキストデータ上に予約語と共に記述されることを特徴とする請求項 1 乃至 11 のいずれかに記載のプリント注文受付器。

【請求項 13】 前記テキストデータはテキストファイルとしてメモリに保存されることを特徴とする請求項 1 乃至 12 のいずれかに記載のプリント注文受付器。

【請求項 14】 前記プリント注文情報生成手段は、前記複数のオブジェクトの操作結果を示すサムネイル画像を生成し、前記テキストデータと対でメモリに保存することを特徴とする請求項 1 乃至 13 のいずれかに記載のプリント注文受付器。

【請求項 15】 前記プリント注文情報生成手段は、写真受付をした店舗に関する情報、顧客に関する情報、課金に関する情報、の少なくとも 1 つを含むテキストデータを生成することを特徴とする請求項 1 乃至 14 のいずれかに記載のプリント注文受付器。

【請求項 16】 前記画像データ入力部はメモリスロットで構成され、顧客の画像データを格納したリムーバブルメディアから画像データを読みとることを特徴とする請求項 1 乃至 15 のいずれかに記載のプリント注文受付器。

【請求項 17】 前記メモリは少なくとも顧客の画像データを記憶可能なメモリであり、該メモリ内には顧客の画像データと共に前記テキストデータを格納することを特徴とする請求項 1 乃至 16 のいずれかに記載のプリント注文受付器。

【請求項 18】 前記プリント注文情報を格納したメモリはリムーバブルメディアであることを特徴とする請求項 1 乃至 17 のいずれかに記載のプリント注文受付器。

【請求項 19】 前記プリント注文情報はデータ転送手段を介してメモリから外部へ転送可能であることを特徴とする請求項 1 乃至 18 のいずれかに記載のプリント注文受付器。

【請求項 20】 前記テキストデータは、回転、移動、拡大又は縮小の操作の少なくとも一つを制限または禁止するテキストデータをオブジェクト毎に含むことを特徴とする

請求項 1 乃至 20 のいずれかに記載のプリント注文受付器。

【請求項 21】 前記複数のオブジェクトは文字列 (S T R I N G) データに対応する文字オブジェクトを含むとともに、前記オブジェクトが文字オブジェクトの場合、オブジェクトの回転を禁止することを特徴とする請求項 1 乃至 20 のいずれかに記載のプリント注文受付器。

【請求項 22】 前記プリント注文情報は、顧客を特定するデータ、店舗を特定するデータの少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 1 乃至 21 のいずれかに記載のプリント注文受付器。

【請求項 23】 プリント注文受付器と、  
プリントを生成するための画像形成装置と、

プリント注文受付器から画像形成装置間にプリント注文情報を送るためのデータ移動手段と、を有し、

前記プリント注文受付器は、

表示画面と、

顧客のオリジナル画像データを入力するための画像データ入力部と、

メモリと、

前記表示画面上で前記オリジナル画像データに対応するオリジナル画像オブジェクトを含む複数のオブジェクトを合成および編集することの可能なオブジェクト操作手段と、

操作結果に基づいてプリント注文情報を生成するプリント注文情報生成手段と、を有し、

前記プリント注文情報生成手段は、操作されたオリジナル画像オブジェクトの画像データが存在するアドレスと、オリジナル画像オブジェクトに対する操作内容に対応した操作情報を関連づけたテキストデータを作成し、前記メモリに保存し、

また前記画像形成装置はプリント注文情報を受け取ると、前記プリント注文情報内の前記テキストデータに基づき、プリント注文受付器の操作結果に対応する画像をオリジナル画像に基づいて再現し、プリント作成を実行することを特徴とするプリント注文受付作成システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

そこで本発明はかかる従来技術の問題点に鑑み、操作に不慣れな者であっても画像の合成を容易に行えると共に上記の素早く、確実にプリント画像が得られるプリント注文受付器及びプリント注文受付作成システムを提供することを目的とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0038

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0039

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0040

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0041

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0042

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0043

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0045

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0046

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0047

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0048

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0049

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 8 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 8 4】

【発明の効果】

本発明によれば、操作に不慣れな者であっても画像の合成を容易に行えると共に上記の素早く、確実にプリント画像が得られるプリント注文受付器及びプリント注文受付作成システムを提供することができる。